

RNN速報

「フィリピン台風 27 号」被災者緊急支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

2017年12月22日深夜2時前、フィリピン台風27号(現地名:熱帯低気圧ビンタ)が同国南部ミンダナオ島東ダバオ州(Province of Davao Oriental)に上陸し、島全土に被害が及んでいます。同台風による大雨によるカガヤンデオロ(Cagayan de Oro)川の氾濫により、下流にある都市カガヤンデオロが甚大な被害を受けています。

AMDAは台風26号被災者に対する緊急支援活動でフィリピン・ビラン島入りしていた看護師1名、調整員2名をミンダナオ島カガヤンデオロに派遣することを決定。25日今夜、大統領府官房長官上級秘書であり海軍予備役であるメルカド氏と台風27号の被害状況と被災地での活動について話し合いを行いました。

なお、フィリピン社会福祉開発省(DSWD)の発表によると998地区に住む115,568世帯541,005名が被災しており、避難者は37,424世帯182,377名に上る(12月25日時点)。

*備考:2017年11月27日、フィリピンのマラカニアン宮殿にてフィリピン大統領府とAMDAは、フィリピン、日本、または他国における災害時の支援等を始めとする協力協定を締結。今回の活動もこの協力協定のもと実施します。

■AMDA本部からの派遣者

- ・山崎 希(やまざき のぞみ)看護師・調整員 / AMDA本部職員 / 45歳
- ・大山マージョリー(おおやまマジョリー)調整員/岡山倉敷フィリピーノサークル代表/フィリピン出身/45歳
- ・三宅 孝士(みやけ たかし)理学療法士・調整員/赤磐市役所職員(赤磐市とAMDAとの連携協力協定に基づき、2017年4月より2年間の予定でAMDA本部に出向中/55歳

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を本日から1ヵ月後の2018年1月27日といたします。宜しく願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ② RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク (INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「フィリピン台風 27 号」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933